

図書館だより

平成26年2月号
NO. 161
発行:松阪市松阪図書館

開館時間: 9:00~19:00 休館日: 毎週月曜日、毎月最終金曜日(館内整理日)

TEL 0598-21-3190 ホームページ <http://www.library-matsusaka.jp>

連続講座 まっさか再発見

松阪にゆかりのあるテーマで連続講座を開催します。

知っているようで知らなかった「まっさか」を再発見してみませんか?



第4回テーマ「松阪牛」

「特産松阪牛を知る ～世界に誇る深野地区の価値～」

講師: 松本栄文 氏

松阪牛について書かれた著書『SUKIYAKI』にてグルマン世界料理本大賞2013「グランプリ」を受賞

日時: 26年2月23日(日) 13:00~(受付12:30~)

場所: 松阪市産業振興センター(本町)

定員: 54名 参加費: 無料

申込み: 松阪図書館カウンター・電話にて

本とあそぼう! 全国訪問おはなし隊

たのしい絵本をたくさんのおはなし隊
キャラバンカーがやってきます!

飯南会場

3月16日(日) 10:30~

場所: 飯南産業文化センター

定員: 30名

嬉野会場

3月23日(日) 10:30~

場所: 嬉野図書館・駐車場

定員: 100名

いずれも 参加費: 無料

申込み: 2月8日(土)~
カウンター・電話にて

わたぼうしおはなし会

絵本や紙芝居などを使わず、おはなしの世界を自由にたのしむストーリーテリング(素語り)のおはなし会です

日時: 2月9日(日)

午前の部

嬉野図書館2階和室にて

10:30~11:15

午後の部

松阪図書館2階視聴覚室にて

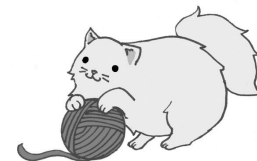
14:00~14:45

今月の特集

一般コーナー

「みんなでねこ読み」

2月22日は猫の日です。そこで猫の本を集めました。猫の本といっても、猫の飼い方から写真集、猫が活躍する小説など様々です。猫好きな方もそうでない方も、本で読む「猫」を楽しんでみてはいかがでしょうか?



『猫にかまけて』 町田康/著 講談社 (914.6マ)

ミュージシャンであり作家の町田氏がつづった、人気の猫エッセイ。現在シリーズ第4弾まで出ていますが、これはその第1弾。町田氏独特の文体で、猫と生きる楽しさ、そして訪れる悲しみが描かれており、クスッと笑えてたっぴり泣かされる、おすすめの1冊です。



子ども児童コーナー

「おかしいすき」

チョコレートにプリンにケーキ!!
甘いものを食べるとちょっとハッピーになりますね。
2月の特集は、おかしが出てくる絵本、そして手づくりスイーツやラッピングなどの本をそろえてみました。



『ケーキにのったサクランボちゃん』 (Eケ)
ベネディクト・ゲチエ/作 クレヨンハウス

ネコのシャシャのケーキの上に落ちてきたサクランボ。シャシャは「おやつをとられた!」と うさぎのたんていラプーのところにかけこみます。動きたくないサクランボとおやつを食べたいシャシャ。ラプーたんてい、どうする?

1月(12月受付分)の「松阪っおすすめBOOK」は
5件 すすめましたのよ。

図書館で新しい本との出会いがあるといいわね。
みんなの投稿、児童コーナーにてまだまだ募集中よ☆



おすすめ大好き
ポストのいちおし

☆今月のおはなし会☆

絵本や紙芝居など楽しさいっぱいのおはなし会です。申込みは必要ありませんので、
気軽にご参加ください。場所は1階おはなしコーナーです。

「キャラバン」のおはなし会 毎週土曜日
2月1日(土)・8日(土)・15日(土)・22日(土)
いずれも 15:00~15:30

「キャラバン」のおはなし会(乳幼児向け) 毎月第4水曜日
2月26日(水) 11:00~11:30

スタッフによる「おはなしのとおりみち」 毎月第3日曜日
2月16日(日) 15:00~15:30

図書館カレンダー

休館日(月曜日、毎月最終金曜日)

2月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

2/10(月) 開館します

3月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

3/24・31(月) 開館します

スタッフおすすめの1冊

『象の背中』 秋元康/原作 城井文/原画 光文社(726.5シ)

余命を告げられる父と、その後の家族を描いた大人向け絵本。本屋の立ち読みでこの本に出会いましたが、周りを気にしながら涙したのを今でも覚えています。

多くを説明しない絵本だからこそ、心に響く何かがあるのだと思います。秋元康の原作小説や、絵本『そうのせなか』(あみなかいづる/絵)もあります。(9Z)



先月の新着案内

<日本小説>

翔ぶ少女 (原田マハ)
異形の維新史 (野口武彦)
一千兆円の身代金 (八木圭一)
お父さんと伊藤さん (中澤日菜子)
彼が通る不思議なコースを私も (白石一文)
峠越え (伊東潤)
小川洋子の陶酔短篇箱 (小川洋子)
偶像崇拜殺人事件 (赤川次郎)
雪月花黙示録 (恩田陸)

<外国小説>

ザ・ゼロ (J・E・ウォルター)
血の探求 (エル・ウルマン)
秘密 上・下 (ケイト・モートン)
ジュリアとバズーカ (アオ・ガッ)
黒いダイヤモンド (ジェル・ヴェル)

<児童向け よみもの>

いすおばけぐるぐるんぼー (角野栄子)
鬼まつりの夜 (富安陽子)
クレヨン王国新十二か月の旅 (福永令三)
ふしぎ駄菓子屋銭天堂 2 (廣嶋玲子)
魔天使マテリアル 17 (藤咲あゆな)
カエルのおひっこし (ルーシー・ダニエル)
ふたつのバレンタインじけん (マージョリー・W.シャーマット)
路上のストライカー (マケル・ウイリアム)

<えほん>

パンツちゃんとはけたかな (宮野聡子)
しあわせなワニくんかんちがいレストラン (神沢利子)
どーしたどーした (天童荒太)
あのひのクジラ (ハグー・デヴィス)
だるまなんだ (おおなり修司)

新着図書は、毎週日曜日の朝お出ししています。
このほかにもたくさんの本が入りました。
ぜひ図書館やホームページでチェックしてみてください!